

中学生たちが千葉工業大学からロボット研究の最前線を学びました

市内のすべての中学校で、千葉工業大学・未来ロボット技術研究センターの先川原正浩室長によるオンライン授業を行いました。この授業は八街市と千葉工業大学で締結した協定の一環で開催され、インターネットによるテレビ会議システムを活用して、大学の研究室と各教室をテレビモニターで接続しました。生徒たちは、研究秘話や開発エピソード、将来の展望を豊富な動画とともに、ロボット研究の最先端技術について学びました。



八街中学校  
瀧澤 ほのかさん  
(1年)

はじめはロボットなどに考えがいきませんでした。映像を中心としたわかりやすい説明や実際にテレビに出ているものなど、よりわかりやすいもので、日本の技術に興味を持つことができました。特にホスピやパトナなど現代社会に合っているものがどんどん作られていることがわかりました。



八街中学校  
鈴木 想羽さん  
(1年)

授業を受けて、ロボットについては全然知らずに詳しい仕組みなどがわからなかったけれど、授業を通してモーター、コンピューター、センサーがあれば、ロボットとなることが分かり、驚きました。今、私たちが生活している中でも、色々なロボットが活躍していて、ロボットのすごさを改めて感じる事ができた時間でした。



八街中央中学校  
高沢 真太さん  
(1年)

僕は、先川原正浩先生の話聞いて、AI-ロボットが中心になる未来が近づいているという事を知りました。日々技術が進歩し、これからの未来がより豊かになると思うと、ドキドキしています。自分にとってロボットは無縁のものでしたが未来について考える良い機会になりました。



八街中央中学校  
山本 睦矢さん  
(2年)

先川原先生、この度は素晴らしい授業をありがとうございました。僕は、大学の授業なのでかなり難しい内容の話かと思っていたら、ロボットについてわかりやすく面白い授業でとてもためになりました。特にロボットが人間に逆らった映像は大爆笑でした。また、その映像はCGで作られたもので、ネットにはそのような偽の情報も潜んでいるという話は考えさせられました。



八街南中学校  
佐久間 愛莉さん  
(1年)

ロボットは人の仕事を奪っていくだけだと思いましたが、人の役に立つということがわかりました。信号にはカメラがつき、自動運転の車が安全に走れるようになるなどの、安全面に配慮してとてもすごいと思いました。これからの生活の中で、人だけでなく、ロボットへの気遣いも忘れず生活していきたいです。



八街南中学校  
木村 秀平さん  
(2年)

今回の授業で、僕はたくさんのことを学ぶことができました。特に、昔と今のロボット技術の違いについて、面白く説明してくださって、とても勉強になりました。これから未来のいろいろな場面でロボット技術が使われると言うことに驚きました。また、ロボットに関心を持つことができました。数年後には、ロボットが身近なものになっているかもしれません。その時には、ロボットをしっかり活用できるようにしていきたいです。



八街北中学校  
関口 莉空さん  
(1年)

このたびはオンライン授業をしていただきありがとうございます。10年後に半分の職業がなくなるという話は聞いていましたが、今回の話で本当なんだと実感がありました。そして今の学習の大切さもわかりました。2年後の受験に向けて、今回教わったことを忘れず頑張りしていきます。



八街北中学校  
清本 るりさん  
(2年)

話を聞く前に、はやぶさの開発に関わっていると聞いて、とても興味を持ちました。ロボットの発達や、自動車の自動運転の技術の映像を見て、こんなにすごい技術があるんだと驚きました。特にロボットの対決は、アイデアでいろんな機能をつけるところが面白かったです。